



平成27年1月吉日

富山県パワーリフティング協会  
会 長 野上浩太郎

### 会長挨拶

平素より、温かいご支援を賜り、衷心より感謝申し上げます。

富山県パワーリフティング協会は昭和54年4月に設立され、平成元年に財団法人富山県体育協会（現在、公益財団法人）への正式加盟が認められました。

富山県では、昭和43年に初めてパワーリフティング競技が行われましたが、この時は、富山県ボディビル協会（現在、富山県ボディビル連盟）の主催により、ボディビルダーの記録挑戦会として実施されました。その後、昭和48年から国際パワーリフティング連盟（IPF）の国際ルールに基づく公式競技会として、「富山県パワーリフティング選手権大会」の名称で開催することとなり、一時期、年に2回開催したこともあって、平成26年度で43回を数えております。

協会としては、昭和54年4月に富山県ボディビル協会から大会運営を引き継ぐ形で分離独立して設立し、昭和55年に日本パワーリフティング協会（JPA）に加盟して今日に至っております。小さな競技団体ですが、設立以来、パワーリフティング競技の普及と選手層の拡大、競技レベルの向上を図りながら、県民の健康と体力の増進に寄与できるよう努めて参りました。現在では、全国大会で活躍し優秀な結果成績を残す選手や国際大会でメダルを獲得するとともに、世界記録を樹立するすばらしい選手を輩出することができるようになりました。

全日本大会の開催はこれまでに4回の経験をしております。具体的には、昭和61年3月に第9回全日本女子パワーリフティング選手権大会を富山市で開催した他、高岡市では、平成8年5月の第14回全日本マスターズパワーリフティング選手権大会と平成18年3月の第10回ジャパンオープンパワーリフティング選手権大会を開催しており、又、平成26年6月には第43回男子パワーリフティング選手権大会・第38回女子パワーリフティング選手権大会を富山市で開催しております。

今後も、協会役員及び選手ともどもコンプライアンスを踏まえて、フェアプレイの精神とスポーツマンシップに則り、更に高い目標を持って活躍していただくことやパワーリフティング競技が益々発展をすることを願ってやみません。

以上